

## 2018年度入試結果速報(豊山版)

今年の大学入試日程もいよいよ終盤戦に入りました。付属生でありながら、敢えて一般受験の道を選び、連日、過酷な入学試験に臨む君達には本当に頭が下がる思いです。本稿を書いている2月中旬には、受験結果の報告がチラホラと舞い込んで来ています。今回は今年度の高3の入試結果の速報を報告したいと思います。

まず、日本大学には12月までに各種推薦入試で医学部2名を含む375名(78.8%)の進学が決定していました。これは、昨年度の進学者総数よりも3%近くも増え、日大進学率第1位は確実でしょう。また一般入試では、A方式・C方式などで10名が合格し、最終的には数名が進学する見込みです。

また、他大学へは、推薦入試で36名(7.6%)が進学を決めており、特に自己推薦で慶應義塾大学1名、公募推薦で上智大学1名の合格が光ります。さらに、一般入試では順天堂大学医学部1名、早稲田大学2名、慶應義塾大学1名など続々と吉報が寄せられています。この後、国公立大学の合格発表がありますので、良い結果を期待しています。

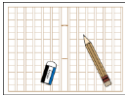


【佐藤重】



### 高1 小論文講演会報告

2月21日(水)に、高1は小論文テスト②を受けました。3時間目には長尾真弓先生(学研)による講演で小論文の基本を学び、4時間目にはライト[1月の小論文テスト①で作成した文章を、解答用紙に施された添削や3時間目の講演の内容を踏まえて、より良いものを書き直す]に挑みました。納得のいく仕上がりがとなつてでしょうか。以下は、講演のなかでご指摘があったポイントです。



#### ①小論文と作品の違い

作文 = 自分の体験 + 気持ち・感想

小論文 = 自分の意見 + 理由・根拠 … 説得力

課題について単なる感想を述べるのではなく、問題点や原因・背景を考察し、対策についての意見を述べるのが小論文です。

#### ②テーマ別の攻略法

テーマの意味 = 問われていることは何かを正確に理解する。

##### (1)自分自身に関するテーマ

エピソードの紹介だけでなく、体験から得たものや、今後どう活かしたいかを加えて書く。

##### (2)抽象的な事柄や、物事のあり方を問うテーマ

具体的な場面を考えて考察を深める。二つの言葉が提示されているときは、それらの関係を考える。(例「自由と責任」)

##### (3)社会に関するテーマ

賛否を示し理由を述べる、功罪両面を指摘し対策を示す、現代社会の問題点の背景や対策を考える…などの展開パターンがある。



各クラス、教室のモニターで講演を聞きながらメモをとる様子

【竹原】



2018年2月24日現在の合格者状況



日本大学	推薦		一般
	一部	二部	
法学部	43	2	
	8		
文学部	52	2	
経済学部	60	1	
商学部	34		
芸術学部	10		
国際関係学部	6		
危機管理学部	6		
スポーツ科学部	3		
理工学部	78	4	
生産工学部	28		
工学部			1
医学部	2		
歯学部	2		
松戸歯学部	2		
生物資源科学部	37		
薬学部	2		
短期大学部	2		
船橋	2		
小計	375	10	
合格者数	385		

他大学	推薦		一般
	一部	二部	
防衛大学校			1
早稲田大学			2
慶應義塾大学	1	1	
上智大学	5	1	
東京理科大学	6		
学習院大学	1	2	
明治大学	2	5	
青山学院大学	1	1	
立教大学	1	3	
中央大学	1	2	
法政大学	1	3	
東京歯科大学	1		
明治薬科大学	1	1	
東京薬科大学	1		
埼玉医科大学			1
順天堂大学(医学部)			1
杏林大学			1
その他の大学	14	15	
小計	36	40	
合格者数	76		



### 受験に必要な調査書ってナニ？

先月号では「評定平均」について紹介しました。修了式で通知表をもらったなら、ぜひ自分で計算してみてください。さて、大学進学のために必要な書類のひとつに「調査書」があります。厳封して受験校に提出するため、君たちは「調査書」を見ることはできませんが、書式は文科省が指定しているため全国どの学校でも同じです。つまり、どんなことが書かれるのかは君たちも知ることができるのです。今月号では、そんな「調査書」について紹介します。

「調査書」とは、君たちの高校生活を網羅的に記録した書類です。生年月日や現住所、学習の記録から生活の記録まで、多岐にわたって君たちの情報が記載されます。詳細を少し挙げてみましょう。

#### (1)学習の記録

履修した科目とその評定、評定平均、学年での成績順位をA～Eの5段階で表示するなど、学習に関する情報が記載されます。

#### (2)生活の記録

①出欠の記録…出欠状況は真面目さの証です。欠席日数が多いと、正当な理由がない場合には学習などに取り組む姿勢を欠いていると判断されるかもしれません。

②特別活動の記録…特別活動とは、生徒会活動や各種行事における活動などを指します。こういった活動でリーダー的な資質を発揮できたなら評価は高いでしょう。体育大会や豊山祭にも積極的に参加して、大いに盛り上げてほしいものです。

③指導上参考となる諸事項…君たちの高校時代の特徴と高校生活の充実度が評価されます。各種検定や資格も評価されることがありますので、計画的に取得したいですね。さらに、部活動やボランティア活動も記載されます。入賞記録があればよいのですが、なかったとしても3年間継続してしっかりと活動していれば評価されます。高校生活全般に言えることですが、何事も続けることが大切。他には、学習や行動の特徴なども記載されます。

④総合的な学習の時間の内容・評価…調べ学習やオープンキャンパスレポートなどの評価が記載されます。しっかりと提出していますか？

楽しく充実した学校生活を送ることが、「調査書」の内容を素晴らしいものにします。もちろん学習も忘れずに！

【青木智・鈴木鷹】



## 高2 保護者対象大学費用講演会(報告)

2月24日(土)13時から多目的ホールで、大学費用講演会を実施しました。当初は視聴覚教室での実施を考えていましたが、200名近い保護者の方に参加して頂きました。以下、簡単ではありますが講演の内容を報告します。



まず、今回の講演会に至った背景として、過去、入学検定料を持参しなかった生徒や、入学金の振込みを忘れて、合格が取り消しになったケースを伝えました。併せて、3年次の流れや、付属推薦の仕組みについても確認をしました。

そして、本題ですが、出願した学科に合格後は、すぐに入学金+初年度学費の支払いになります。金額が安い学科でも70万円は越えるので予めの準備は必要となります。また、4年間の学費で考えると500万円近くになります。もちろん、理系や医歯薬系はこれ以上になります。奨学金を利用することも必要になるかもしれません。

上記の状況において、トラブルを未然に防ぐためには、まずはお子様としっかり情報共有を行ってください。必要書類や提出期限などを家族として把握していただきたいです。また、もちろんのことですが、このような高額な大学生活を無駄にすることのないように、意識高く過ごすのは生徒本人の役目です。



【松本&田島】

\*\*\*\*\*

## 編集後記

みなさんご存知の通り、本校ホームページで、今年度はもちろん、昨年度のCompassも随時閲覧できるようになっています。自分が知りたいタイミングで欲しい情報にアクセスできるので、大変便利です。この春休みに、1年分まとめて読みしてみてください。進路決定までの3年間の流れが見えてくるはず。受験だけでなく、幅広い内容が扱われているので、中学生も楽しく読むことができますよ。



【竹原】

時が経つのは早い！Compassも今年度最終号です。1年を通じて、今の君たちに必要であろう情報をコンパクトにまとめてお送りしてきましたが、いかがだったでしょうか？ 大学などへの進路決定の道筋は、多少の違いはあっても毎年似たようなものです。Compassでも紹介していますから、バックナンバー(本校HPに掲載しています)を読み返して「道筋」を知っておくようにしよう。

【青木智】

恥ずかしながら私自身、Compassの編集に携わるまで、知らないことが多すぎました。「知らない」というよりも「知ろうとしなかった」という表現が正しいかもしれません。物事を正しく理解しているか、そうでないかで結果が大きく変わります。みなさんも様々な物事を正確に捉えるため、常に「新たな学び・発見」を意識して生活してみたいかがですか。特に、Compassがみなさんにとっての進路選択における「学び・発見」の材料となれば嬉しく思います。1年間ご愛読ありがとうございました。



【松本】

進路について自分で調べることで、とても大切なことなのになかなか「自分では動けない人」も多いのではないのでしょうか。そんな人たちが「動ける」ようになるきっかけになれば、という思いで、1年間記事を書いてきました。しかし、それはCompassに必要なこと全てが書かれているという意味ではありません。あくまで、ここはスタート地点です。どんどん自分で動いて、色々なことを吸収する自分になって下さい。1年間、ご愛読ありがとうございました。

【鈴木鷹】



「お前、学部決めた?」「ん〜とりあえず経済かな。経済やっきゃ将来大丈夫っしょ!」こんな会話していませんか?

そんな君に「高大連携教育協定に基づく科目等履修生」制度とがあります。これは日本大学法学部・経済学部と本校との間で毎年実施しているものです。簡単に言うと、高校在学中に大学の授業を履修することができ、修得してその学部に進学すると単位が認定されるという制度。毎年5名〜10名が法学部または経済学部へ放課後通っています。とは言っても、大学生と同じ授業・テストを受けるのである程度の覚悟は必要です。経済学部の校内締切は2月28日(水)、法学部は近々募集しますのでアナウンスに注意してください。

さて、1年間339人(過去最高)に愛されたスタディサプリですが、皆さんきちんと使っていましたか?いくら安い利用料金といえども、無駄にならないようにお願いしたいと思います。

次年度については、2月28日(水)のホームルームにて、希望調査を全校生徒に実施します。「新規」or「継続」を選んでください。利用料金は、今年度同様、次年度末までで8000円になります。調査の提出締切は、3月8日(木)です。もちろん、新年度4月でも申し込みは可能ですが、今回申し込みれば、3月20日(火)修了式から授業動画を見ることが出来ます。

進路相談室前に新しいパンフレットも設置する予定です!

【伊藤秀】

\*\*\*\*\*

## Compass編集部 (高校進路指導部)

編集長：伊藤 秀 樹 (進路指導主任)  
 編集部員：竹原 邦子 (高1 進路担当)  
 " : 青木 智 宏 (高1 進路担当)  
 " : 松本 和也 (高2 進路担当)  
 " : 鈴木 鷹 理 (高2 進路担当)  
 " : 佐藤 重 喜 (高3 進路担当)  
 " : 田島 寛 之 (進路指導副主任)



今年度は高3担任として生徒の進路決定の流れに携わりましたが、この間、特に大事だと痛感したことは「情報の確認と共有」でした。志望校のオープンキャンパスの日程や出願要件、試験日程等のあらゆる受験情報を自分でキチンと収集し、管理しなくてはなりません。そのためには各大学のHPや入試要項、そしてもちろん、このCompassを熟読してください。君達が必要とする情報は必ず何らかの形で提示されています。情報収集のアンテナを常に張り巡らせておきましょう。

【佐藤重】

Compassは、なんと次年度99号を迎えます。初めから関わっている私としてはまさに感無量。何はともあれ、現高2がきちんと進路決定してくれれば嬉しいところです。いくら付属生といえども、もう少し前向きに積極的に過ごしてほしいです。なんども学年集会で伝えましたが、付属生であるメリットは「勉強しなくていい」わけではなく、一般入試よりは有利に日大に進学できることです。日大に一般入試で受かるのは大変ですよ。

【田島寛】

1年間ご愛読ありがとうございました。昨年度から教室配布をやめてWeb版となったCompassですが、ほとんど読まないという人が増えたというデータもあります。本校HP上にバックナンバーがありますので、友人同士や親子の会話のネタに是非利用していただければ幸いです。また、受験生の皆さんも豊山の様子が垣間見れると思いますのでどんどんダウンロードしてくださいね。また、来年度もよろしくお祈りします。

【伊藤秀】

次回4月号は、4月9日(月)発行予定です